

人事部特別企画 ソフィア復職者インタビュー！“やっぱりソフィア”

スタッフの高い定着率を誇るソフィア。様々な事情で一度は退職したスタッフも再びソフィアに戻ってくることも珍しくありません。今回、一度ソフィアを退職し、他社・他医療機関を経て再びソフィアに戻ってきた専門職3名にソフィア退職の経緯、そしてソフィアを離れたからこそ感じたソフィアの魅力を語って頂きました。

退職から復職の貴重な内容です。是非ご一読ください！

■参加者■ Hさん(看護師)・Nさん(PT)・Kさん(OT)



自己紹介

H：以前は、ステーション三宿でした。派遣の看護師を経て、またソフィアに戻ってきて今はステーション豊町にいます。

K：ソフィアには非常勤で週一回(※現在は週一回での非常勤採用はありません)で7年勤めました。主は病院で勤務していましたが、非常勤で在宅を勉強させていただき、お給料もいただいて、本当に恵まれていました。その後、デイサービス自由が丘も経て、一旦ソフィアを辞めて、病院だけに勤務していましたが、いろいろあってまたソフィアにお世話になることになりました。今年からステーション元住吉の勤務です。

N：ステーション小山で働いて、その後、ステーション山王へ異動して、他社を経験して、ある時、信田専務からお話をいただき、総合ナースステーション城南に配属になりました。

ソフィアを辞めた理由は？

H：もともと文化部だったので、訪問自体、体力的にきついと思ったことと、いろいろ経験したいと思っていたので辞めました。

K：ソフィアで平日週一回非常勤で訪問をしていましたが、病院が土曜日曜の固定休になったため、平日で非常勤を続ける事ができなくなりました。その時にもソフィアへの転職を考えましたが、長女が生まれたこともあり、自宅から近い病院での勤務を続けることにしました。そのあと、タイミング良くお誘いをいただき、土曜日だけソフィアデイサービス自由が丘の機能訓練員として働きました。しばらくして、看護師の奥さんが職場復帰したいというので、週末は子供を私が見る事になり、デイサービスも一旦辞めました。

N：親が病気になる、実家の近くに引っ越しをして、職場も変えました。

ソフィアを辞めた後の転職先は？

H：派遣登録をして、紹介されたクリニックで働いていました。外来のみのクリニックだったので、ペースダウンして働けたましたが、そこはそこいろいろと厳しくて。

K：元々、療養型の病院で回復期の立ち上げを予定していたのですが、その話とはん挫しまして、そのうち病院併設の訪問

看護ステーション立ち上げの話が出て、そのスタッフとして勤務していました。主任、課長代理までいったのですが、もうそういうのはどうでも良くなったんです。管理よりも現場で働かせてほしいと思いました。

N：転職先はソフィアと同じ規模の訪問会社ということで安心していただけのですが、入ってみると訪問の時間変更やスタッフ変更はしょっちゅう。部署の変更も会社の都合でいきなり変わることも少なくなかったのが正直驚きました。訪問件数は結構いただけでしたが、訪問エリアは広く、しかも、男性はバッテリーなしのマチャリ、整備もしていない。ご飯を食べる暇もなく、まるで修行のような感じでした。雨具は自分で購入して、制服は中古のポロシャツ二枚渡されただけ。ソフィアのような支給はありませんでした。社員を大事にしているという感じは全くありませんでした。

ソフィアに戻ろうと思った理由は？

H：クリニックに外来受診できなくなった人が自宅はどうしているのだろう、訪問しなくて大丈夫かしら、、、と心配になる患者さんが結構いたんです。看護師の自分を必要としている人が地域にはたくさんいるのではないかと思うようになったんです。そこは往診をしないクリニックでした。医師と数人の看護師だけで閉鎖的な感じでした。訪問をやっていたころは外の空気を吸って、自然の移ろいを感じ、地域の方々との触れ合いもあったので。訪問看護師の募集はたくさんありましたが、安心して働けるソフィアを選びました。復帰時は非常勤で週四日勤務として自分のペースで徐々に増やしていきました。実は、いまは6件訪問する日もあって、いつの間にか体力もついて体育会系なんです。

人事：何かあった時には、ソフィアはすぐにインシデント報告書を作成して振り返る仕組みがありますよね。

K：あれは、本当に良い仕組みです。山王時代にインシデントを書いた経験がありますが、管理者と振り返りをして、「もう絶対に繰り返さないぞ」と思いましたし、その後、管理者や営業がご家族やケアマネージャーへ謝罪対応してくださり、本当にありがたかったです。

Keyword

「私が責任を取る」 守ってくれる管理者

ソフィアのステーションによって違いはありますが？

H：三宿の管理者は厳しかったけれど、育ててくれる管理者だった。スタッフを大事に考えてくれて。時にはスタッフを守るために社長に意見することもあったけれど、社長の想いを一番理解していた管理者だったと思う。今勤務している豊町の管理者は管理者としては勿論、看護師としても本当に尊敬しています。看護や制度、いろんな事を本当に良く知っているし、誰にでも平等に優しい。お客様やスタッフを想うあまり、自分を犠牲にして献身的に働いてしまっのが心配なくらい。

N：山王でお世話になった管理者はお客様第一。だからこそ、スタッフには真剣に指導するし、時には厳しい。そのおかげでセラピストとして成長させてもらえたと思います。厳しいだけではなく、たまに煮物を作ってくれたりするんですが、それが本当にいいですね。



K：病院併設の訪問看護ステーションのスタッフとして働いていて、自分としては精神科や小児科などのあらゆる地域の要求に応えたいと思っていたのでこのままで良い」というスタッフが多く、私はそこで煙たがられる存在でした。しかも、病院の医師は往診に行かない。病院にあぐらをかいている体制に共感できなくなりました。前の管理者はまだ、訪問に理解のある方だったので、定年でお辞めになったので、転職を決意しました。新しい事にチャレンジしてみたいと、近所の精神科病院の作業療法士に応募しようとしたのですが、収入面で折り合いがつきませんでした。やはり経験のある訪問の方が良いのではないかと。そう考えるとソフィアしかなかったです。

N：前の所は新事業も思いつき、行き当たりばったりに始めるので、結局、下の方が後始末や関係各所への対応に追われて大変だったんです。その点、ソフィアは何か始めるにしても、本部が主導で物事を進めて、お膳立てしてくれるので、専門職は業務に専念することができました。本当に良い会社だなあと感じます。

あと、ソフィアは朝礼が良い。前の所は直行直帰だったので、良いような悪いようなメリハリがないですよ。朝礼をやると気持ちも揃いますし、訪問の前に、スタッフと顔を合わせて話せるのは良いです。訪問はチームでやっていくものですし、良いケアをする為には情報共有や方向性の確認は大事ですからね。

H：恵まれているけど他に行かないとわかんない。ソフィアしか知らない気が付かないことが多いと思います。たとえば、営業にしても別の会社では、訪問の他に営業も自分でやらなくちゃいけないし、請求も、ソフィアは優秀な事務がいてくれるおかげで私たちは訪問に専念できるでしょ。他を知らないのと、それが当たり前だと思ってしまうですよ。

K：ソフィアは本当に役割分担がしっかりしている。病院併設の訪問看護ステーションは年末になると本当に忙しくて。訪問の合間に、病院のカレンダーを持って居宅にあいさつ回りに行ったり、契約に行ったり。

N：前は、何かあった時に責任を取ってもらえないので、リスクが高い人を担当する時は積極的な介入はできませんでした。ソフィアは会社や管理者が責任を取ってくれるという安心がありますよね。だから、自分が思う訪問リハを提供できました。

「恵まれているけど他に行かないとわかんない」 ソフィアと他社の違いは？

H：優良企業というのはすごくよく分かる。社員思いの会社で、不義不正を絶対にしないし、させないので安心して働けます。